

臨床研究の実施に関する情報公開

掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センターでは、臨床研究倫理審査委員会および病院長の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究課題名	急性期脳卒中患者における歩行自立のカットオフ値の算出と影響する因子の検討
目的及び方法	<p>当院では急性期脳卒中患者様の歩行自立評価のために、どのような評価を行えば良いか、またその基準値などについて検討しています。</p> <p>本研究は、当院へ脳卒中（くも膜下出血を除く）で入院された患者様の情報から、退院時に歩行自立している患者様と歩行自立していない患者様の、複数の身体機能、認知機能評価の関連性を分析、比較をして、どの評価項目が退院時の歩行自立に影響しているかを検討します。</p> <p>歩行自立評価のための、評価項目や基準値を明らかにする事で、今後の歩行自立評価体制の効率化、最適化を図ることを目的とします。</p>
研究対象者	2023年3月1日～2023年9月30日の間に当院6階東西病棟に脳卒中（くも膜下出血を除く）のために入院し、病棟内自立度判定を必要とした患者様
利用する試料・情報の項目と取得の方法	<p>下記の情報を対象患者さまの診療録より収集し利用します。</p> <p>患者背景（年齢、性別、疾患名など）、身体機能評価、高次機能評価、ADL動作評価、危険因子、自立度評価</p>
利用または提供を開始する予定日	<p>実施期間：承認後～ 2024年12月31日</p> <p>対象期間：2023年3月1日～2023年9月30日</p>
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	<p>中東遠総合医療センター</p> <p>院長 宮地 正彦</p>
研究責任者	<p>所属 リハビリテーション科 氏名 渡邊浩司</p>
利用する者の範囲	<p>中東遠総合医療センターリハビリテーション室 理学療法士 永田将之</p> <p>中東遠総合医療センターリハビリテーション室 理学療法士 山田雄司</p> <p>中東遠総合医療センターリハビリテーション室 理学療法士 千葉修平</p> <p>中東遠総合医療センターリハビリテーション室 作業療法士 増田昌行</p> <p>中東遠総合医療センターリハビリテーション室 作業療法士 井上信悟</p> <p>中東遠総合医療センターリハビリテーション室 言語聴覚士 堀内滋晶</p> <p>浜松医療センター リハビリテーション科 理学療法士 北野貴之</p>
情報の管理者	院長 宮地 正彦
研究の拒否	患者様又は患者様の代理の方が、この研究のために情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。除外の申し出により不利益を被ることは一切ありません。ただし、すでにデータ化された場合は除外できませんのでご了承ください。
個人情報保護について	本研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また研究関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしません。研究関係者がその職を退いた後も同様とします。
問い合わせ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。

掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター 所属 リハビリテーション室 氏名 永田 将之 電話 0537-21-5555 (代表)
--